

令和 7 年 (2025 年) 1 2 月 4 日

山口県立萩看護学校長 様

学校関係者評価委員長

学校関係者評価委員会報告について

今年度の学校関係者評価委員会報告書について、別添のとおり提出します。

学校関係者評価委員会報告書

令和7年12月4日
山口県立萩看護学校
学校関係者評価委員会

I 令和6年度 自己評価に係る各評価項目についての意見

◎ 全般事項

全般事項に関して、以下の意見があった。

- ① 関係者が協力し合い、北浦地域唯一の看護専門学校である本校を守り、育ててほしい。

I 教育理念・目的・目標

教育理念・目的・目標について、以下の意見があった。

- ① どの看護学校の理念等も大きく変わらないので、目的・目標について工夫できればよいと思います。

II 学校運営

学校運営に関して、以下の意見があった。

- ① 病院における臨地実習においても、ハラスマントマニュアルの取組について伝えてほしい。
- ② 教員が多忙のため時間外勤務で大変な場合は、実習施設において、追加で外部講師を引き受けることを検討したい。
- ③ 実習に関して、単独の病院等の実習施設で実施している場合において、北浦地域の複数の実習施設で行うのは如何かと思う。
- ④ 病院において看護師の数が減少し余力がない中、実習を受け入れているのが現状です。

III 教育活動

教育活動について、以下の意見があった。

- ① 入学生が減少していることに危機感を抱いており、学生に「看護は楽しい」と思ってもらえる授業をお願いしたい。

IV 学修成果

各委員からの意見なし

V 学生支援

学習支援について、以下の意見があった。

- ① 学生数が減少しており、受験すると合格できる全入に近い状況になってきて いるので、よりきめ細やかに対応する必要があると思います。

VI 教育環境

教育環境について、以下の意見があった。

- ① 校舎や学生寮が海に近いこともあり、施設の老朽化対策が大変だと思うの で、予算内での効率的な対応を望みます。
- ② I C T の推進についてもコストを要すると思うので、適切な対応をお願いし たい。

VII 学生の募集と受入れ

学生の募集と受入れについて、以下の意見があった。

- ① 学生数が減っているので、国家試験の合格率が高いなど、当校の強みを P R していくことが大切だと思います。
- ② 看護師を目指す人が少なくなっているので、効果があると聞いている中学生 の看護体験など、早い時期に看護師の魅力を P R するのが重要と思います。
- ③ 准看護師が看護師の資格を得る割合が半分以下とのことで、准看護師養成所 との連携も必要だと思います。
- ④ 少子化が続く中で、看護のやりがいについて、若い人に対してアプローチし ていくことが大切だと思います。
- ⑤ 学生が 3 年間当校に在籍してもらうために、国家試験合格率が高いことと、 費用が安いこと以外のプラスアルファがほしい。

VIII 社会貢献・地域貢献

各委員からの意見なし

〔II〕 「令和6年度の組織目標（振り返り）」についての意見

令和6年度の組織目標（振り返り）について、以下の意見があった。

- ① 組織目標について、文章などの質的な評価方法だけでなく、達成する評価水準を示す数的な目標を設定するなどの工夫をしたら如何かと思います。
- ② 学生に対して、スマートフォンやタブレットの使い過ぎ等による、目の疲労等の健康被害の対策等について情報提供していただきたい。

〔III〕 本校の教育課程、進路指導その他教育活動や学校運営に係る助言について

各委員からの意見なし